



苗彦

ふれあいだより



京都丹の国農業協同組合
(JA京都にのくに)



ja_kyotoninokuni



綾部市私市町「私市営農組合」役員の皆さん

- P 2. 農林水産祭式典で内閣総理大臣賞表彰・全国茶品評会表彰式
- P 3. 支店活動活性化懇談会を開催
- P 4. 生活教室フェスタ
- P 6. キラリ＊アグリびと

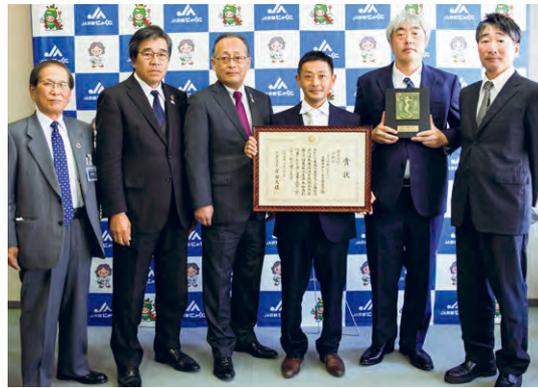


農林水産祭式典で 内閣総理大臣賞 表彰

令和4年度(第61回)農林水産祭式典が11月23日に明治神宮会館で開催され、内閣総理大臣賞を受賞した万願寺甘とう部会協議会の添田潤会長をはじめとした代表者の皆さんが出席しました。式典では添田会長が野村哲郎農林水産大臣から直接表彰状を授与されました。



式典に参加した添田潤会長(中央右)と佐々木常務(中央左)



当組合役員に受賞を報告されました

実りのフェスティバルでも万願寺甘とうの魅力を広める

農林水産祭式典に併せて食と農への理解を深め、農林水産物の消費拡大を目指す「農林水産祭実りのフェスティバル」の第61回目が東京都で開催されました。パネル展示コーナーでは、内閣総理大臣賞を受賞した万願寺甘とう部会協議会が紹介されました。



全国茶品評会表彰式

第76回全国お茶まつり京都大会が、11月19日に宇治市文化センターで開催されました。



綾部市が産地賞を受賞



農林水産大臣賞を受賞された土成茶園の大槻由美子さん(代理：大槻成利さん(写真左))

当組合からもかぶせ茶の部で農林水産大臣賞を受賞された土成茶園の大槻由美子さん(代理：大槻成利さん)や、産地賞を受賞した綾部市を代表して山崎善也市長と綾部市茶生産組合連合会会長の中田義孝さんなど、受賞者の皆さんが褒賞授与式に出席、表彰されました。

全国お茶まつりの会場では、農林水産大臣賞を受賞したお茶が飲める試飲会など、お茶のおいしさ・素晴らしさを知っていただく魅力発信イベントも同時に開催されました。



活発な意見交換がされました



当日配布された資料

組合員の期待・負託に応え、

「食がっつなく地域の農と社会」の実現を目指して

支店活動活性化懇談会を開催

11月2日の綾部支店を皮切りに、25日までの約1か月にわたって、支店活動活性化懇談会を開催しました。この懇談会は、地元理事が委員長を務める「支店活動活性化委員会」が主宰しており、地域の活性化に向けた支店まつりなどの活動報告や、今後のJAの取り組みに対する理解と課題共有、事業への参加・利用の促進を図ることを目的に開催しています。

また合併25周年を迎え、これまでの歩みと報告に併せて当JAの自己改革の成果や取り組み方針などを、皆さまにお伝えし、意見や要望をくみ取る重要な対話の場と位置付けており、今年度は来年から導入されるインボイス制度や、肥料価格高騰対策の説明も行われました。懇談会には常勤役員・本店室部長らが出席。当JAが以前から取り組

ってきた「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」「組合員のアクティブメンバーシップの確立」の進捗とその成果、重点検討課題と今後の取り組みを報告しました。懇談会には多くの組合員の皆さまに出席いただき、皆さまから頂いた貴重な意見や要望については、今後のJA運営に反映させたいと考えております。

フェスタ

京府中丹文化会館で開催され、
の皆さんが集いました。

女性部発足25年を記念して、
大使のシャンプーハットてつじさん
としてお招きしました。
デュースの稲作体験などの活動から、
魅力的な体験となるものが多くあり、
活性化につながると話されました。
会場は大いに盛り上がりました。



シャンプーハット
てつじさんのトークショー



たくさんの来場者で
賑わいました





生活教室

「生活教室フェスタ」が綾部市の約300人の女性部員

JA京都にのくに合併25年と綾部市で田舎暮らしを楽しむ地域交流スペシャルトークゲストトークショーでは、てつじさんプロこの地域には都市部住民にとって「縁」による人とのつながりが地域軽快なトークが繰り広げられ、



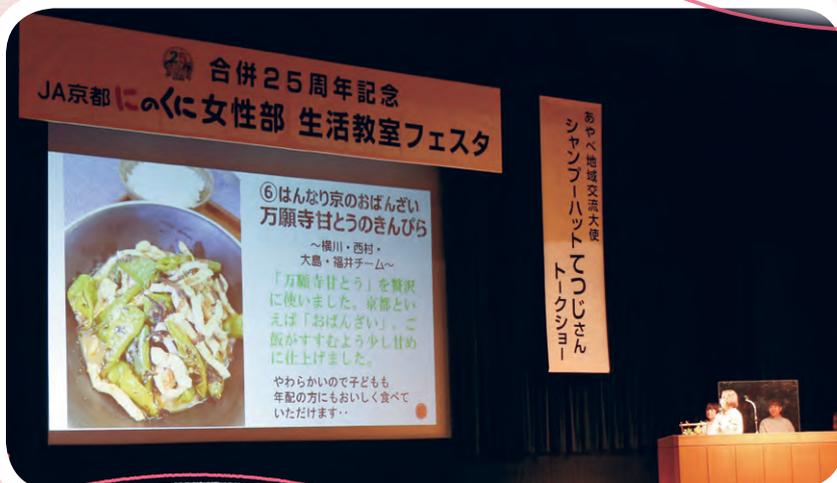
志賀郷支部 竹原由海子さんの活動体験発表

「広げようシトラスリボン～ウィズコロナ時代における女性部活動～」をテーマにした志賀郷支部の竹原由海子さんの活動体験発表、各支部・グループで考案された京都府産農畜産物を使った「京都米がすすむおかずレシピコンテスト」の発表がありました。

夜久野支部



レシピコンテストの発表



フレッシュミズグループ



すまいるグループ

キラリ アグリびと

vol.70

綾部市 きさいち 私市営農組合

1984年に結成される。以前からある自治会の役員が、営農組合でも役員を務めているのが特徴。由良川と府道の間にある約20%の圃場ほを中心に、小麦と小豆の生産で営農している。



農業への熱意、

確かな誇りを未来へ。

採種小豆で 40年前から 名を上げてきた誇り

京都府最大規模の円墳、きさいち私市町山古墳がある綾部私市町。50軒ほどの農家が暮らすこの町に「私市営農組合」があります。目の前には由良川が、背後には住宅からすぐのところまで古墳を有する山が迫る山紫水明な場所ですが、台風や大雨のときには川からも山からも水が流れ込んで冠水してしまうため、農業には不利な地域です。

「こういった土地柄、水がついてだめになってしまいう野菜をやっていくのは難しい。夏の水害の季節に重ならない小麦と採種小豆の生産が組合の柱になっています」と話すのは、組合長の森方義孝さん。役員の中では最も若い63歳ですが、森方さん以外は70代がほとんど。しかしながら、役員の皆さんは組合が管理している圃場で精力的に農作業にあたっています。

私市町では、結成当初から続く採種小豆の生産で、集落営農活性化の功績などを府や市から表彰されてきました。採種小豆も一般小豆（食べるために出荷される小豆）も、つくっているものや栽培方法に違いは全くありませんが、種子として認定されるには発芽やウイルスなどの厳しい試験をクリアしなければなりません。少しでも傷がつくと発芽しにくくなるため、全て手作業での収穫です。

「機械で収穫できない大変さもあり、つくる農家さんもかなり減ってしまいました。ですが、私が農業に関心がなかった子ども頃から続いていますから、『採種小豆で頑張っている』という想いは強く持っています」

役員の皆さんの中にも40年以上も受け継いで続けてきたという確かな誇りが、にのくにの小豆生産を支えていると言っても過言ではありません。



堤防の上から望む私市町の圃場。



数々の賞状を前に説明する森方さん。小豆で実績を積み上げてきた組合の歴史を物語っています。



小麦は、種と肥料を同時に筋まきします。



「桃栗三年柿八年」とは言いますが、3年経って立派な木に育ちました。



収穫した採種小豆を天日干しているようす。試験通過のために一般小豆よりも時間をかけており、3週間干すことも。

地域のみんなで取り組み 「丹波くり」に 未来を託す

役員で励む採種小豆づくりと並行しながら、地域全体で取り組んで町の活性化につなげようと目論んでいる産品があります。それが、「丹波くり」です。生産量が最盛期の10分の1となり、京都府と兵庫県合同の「大丹波」として産地を守っていくことが大きな課題となる中、行政、JAの推進もあり、3年前から定植を始めました。日々の作業は役員が行っていますが、定植や鹿よけフェンス設置の日には組合総出に。「地域への帰属意識」を生み出すきっかけにしようと試みています。鹿の被害もありましたが、50本ほどが立派な木になり、そのうち半分には栗が実るようになりました。順調にいくれば、来年からはJAに出荷できる量になるかもしれないとのこと。

「まだ構想段階ではありますが、栗拾いをしてお茶を飲む」というような憩いの場をつくれたら。老人には老人の力がある。病気や体力が理由で断念したけれど、『自分の米は自分で作りたい』『何らかの方法で農業に関わりたい』という農業への熱を持っている人はこの世代に多いですね。できることをやっつけていきたいですし、実現した際にはぜひ若い世代も栗拾いに参加してもらいたいです」

かつては年一回、収穫した小豆をぜんざいにして振る舞っていましたが、携わる農家の少なさから規模が小さくなり自然消滅してしまいました。栗拾いから始まる住民の集いはそれに代わる新たな町の行事にできる可能性があるかと、森方さんは期待を寄せています。農業への衰えぬ熱意がたくさん集まれば、栗の木を通して私市町に住む人たちがつながり、未来に光が差すかもしれません。

女性部

joseibu-dayori

だより



10/29 子どもたちに料理を伝授!

女性部「はなみずきグループ」の皆さんが舞鶴市にある多世代交流施設まなびあむにて開催された「おばあちゃんの技を子どもたちへ」に講師として招かれました。子どもたちは万願寺甘とうを使った料理をはじめとした3品の調理にチャレンジ!最後には、作った料理をみんなでおいしくいただきました。



ピラフの材料を刻んでいきます



万とうとちくわのチーズ焼きの完成!



ピラフを炒めます

11/24 女性大学

青葉山ろく公園の陶芸館で、陶芸教室を開催しました。受講生は土の感触を楽しみながら、作品作りに黙々と取り組みました。



どんな作品を作ろうかな～



焼き上がり♪楽しみですね♪



家の光1月号 読みどころ

家の光 1月号 2023

たんばく賞 レンゼ 3D寄せ植え

藤あや子 ラク阜

コロナ時代の 特集 冠婚葬祭

今月の表紙：藤あや子さん

手と頭をフル活用! 筆ペンでかく プチイラスト&ゆる文字

手軽に毛筆のタッチが楽しめ、かわいいと人気の「筆ペンイラスト」と「ゆる文字」。手と頭をフル活用することで健康効果も!動画も見られます。



別冊付録



別冊付録

2023 わたしノート 賢くつなごう相続虎の巻

今回の「わたしノート」は、「相続」に特化した一冊。「相続」はだれにでもおこる問題です。どんな場面でも何の問題になるのか、トラブル回避方法をわかりやすく解説します。

1日1分で効果大 「アイーン」でオーラルフレイルを防止 口腔トレーニング

食べる、話すなどのたいせつな働きをする口の衰えは、放置すると全身のフレイルに。座ったまま、寝たまままでできる1日1分のトレーニングで、アゴまわりの筋肉をほぐしましょう。



*「家の光」は書店では販売しておりません。最寄りのJA京都のくにに各支店・広域営農経済センターまでお問い合わせいただくか、直売所「彩菜館」でお買い求めください。

■ 農業体験

管内小学生が堀川ごぼうの収穫を体験

総合学習の一環として加佐支店管内の岡田小学校児童が10月31日堀川ごぼうの収穫を体験しました。今回収穫したごぼうは、児童たちが6月に植え付けたもので、太く成長したごぼうの姿に児童たちは驚いていました。収穫したごぼうは給食で提供されます。



ごぼうの収穫を楽しむ生徒たち

■ 大江山酒呑童子祭り

特設ブースに多くの来場者が訪れる

10月30日、大江山酒呑童子の里にて開催された「大江山酒呑童子祭り」に支店活動活性化委員や女性部大江支部、支店職員がイベントスタッフとして参加し、特設ブースにて地元農産物や炊き込みご飯の販売を行い、来場者と交流を深めました。また、酒呑童子や頼光四天王に扮した鬼武者行列に支店職員が参加し、祭りを大いに盛り上げました。



女性部の炊き込みご飯の販売

■ 農産物品評会

多くの来場者で賑わう

管内各地で農産物品評会が開催され、農家の皆さんが丹精込めて作られた農産物が並びました。農産物の即売会も開催され、買い求める多くの来場者で賑わいました。



入賞した農産物



野菜を買い求める来場者

■ JA 青年の主張

JA 青年の主張京都府選考会で最優秀賞獲得

11月21日に開催されたJA 青年の主張京都府選考会に青壮年部舞鶴支部の奥野亜里沙さんが出場されました。「私の広がる世界」と題し、「万願寺甘とう」への熱い想いを情感豊かに堂々と発表、見事最優秀賞を獲得されました。今後は、京都府代表として1月17日に開催される近畿地区JA 青年大会に出場されます。



発表する奥野亜里沙さん

■ 「ごはん・お米とわたし」図画コンクール

畑本海穂さんが JAバンク京都信連経営管理委員会賞受賞

第47回「ごはん・お米とわたし」図画コンクールで管内小学校の畑本海穂さんの作品が、応募作品410点の中からJAバンク京都信連経営管理委員会賞に選ばれました。受賞作品は、京都市で開催された「京都府農林水産フェスティバル」で展示されました。



畑本海穂さんの作品

農業に関する
様々な質問に
お答えします

営農経済部の 野菜づくり教室

栗

丹波くりの歴史は古く、平安時代には、丹波国で栗づくりが発達しました。その後、丹波くりとして丹波の名産の一つとなりましたが、近年では生産量を落としています。

栗は植え付け1〜2年から実をつけ始めますが、桃栗3年柿8年といふことわざがあるように、植え付け3年頃からよく結実します。

暑さ、寒さにも強く、やせ地でも肥料をやることでよく育ちます。木は大きくなりますが、剪定を行うことで大きな実をつけ、元気に育ちます。

【植え付け】

12月の秋植えが適期です。日当たりと水はけの良い場所を選びましょう。接ぎ木苗の品種（筑波や銀寄など）を植え付けます。

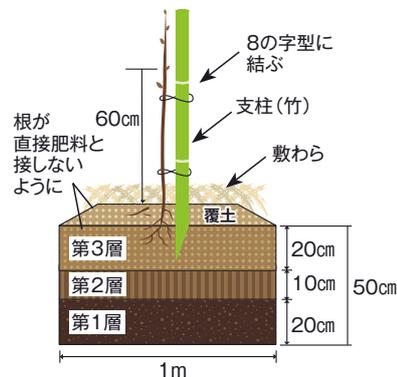
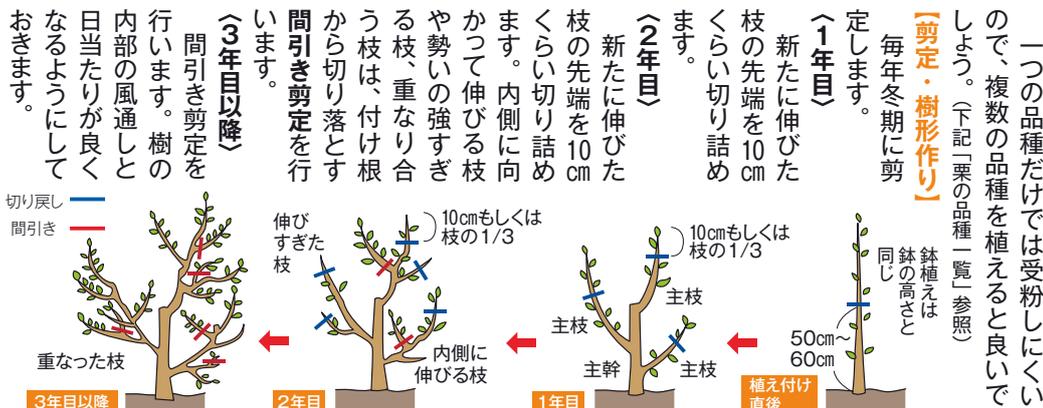
根を乾かさないうちに、損傷している根や腐っている所は、健全な部分まで切り戻します。根は四方に広げ覆土し、深植えにならないように注意してください。

・深さ50cmの穴を掘ります。
・定植穴に鶏ふんやヨウリンを混ぜた土を約20cm埋め戻します（第1層）。
・肥料を含まない土を10cmほど埋め戻し（第2層）、苗木の根を傷めないようにします。

・根を広げ入れ、土を20cm埋め戻します（第3層）。

・支柱を立て、獣害対策用の柵を設置します。

・地面から芽の上60cmくらいで切り戻してください。



栗の品種一覧

ほろたん	早生の大果で食味が良い。渋皮が取れやすい。
丹沢	早生の代表品種。若木のうちからよく結実する。
筑波	中生品種。結実がよく果実が大きく、肉質がち密で貯蔵に適している。樹勢は旺盛で、土質や気候への対応性が広く、定番の品種。
銀寄	中生品種。果実は大きく品質も良い栗の代表的品種。
石鎚	晩生品種。若木から結実し、多く穫れる。クリタマバチなどの害虫に強く、保存性が高い。

豆知識

丹波くりという品種はなく、丹波で取れた栗のことを丹波くりと言います。栗は上記にもありますが、同一の品種では受粉しにくいので、様々な品種を植えます。後からも品種がわかるように名札や印などをしましょう。また、丹波くりは京都府で、丹波栗は兵庫県で表記されています。

【防除】
6月頃に花が咲き始めます。この頃より害虫が活動し始めるので、夏期に3回程防除してください。

【肥料】
収穫後に鶏ふんやヨウリンなどを散布してください。

【保存方法】
皮のまま茹でてから冷凍
味や食感が損なわれにくく、品質を保つため3か月ほど保存できます。解凍すると鬼皮が柔らかくなり、渋皮と実の間に隙間ができるため、皮むきが楽になります。
保存前に半日ほど水に浸け、虫を追い出してから茹でると良いですよ。

野菜に関する
疑問・質問
大募集!!

野菜づくり教室は、農業に関する様々な質問にお答えするコーナーとなりますので、ハガキやEメールでどしどしお寄せください。皆さまからの声をお待ちしております。

〒623-0053 京都府綾部市宮代町前田 20 番地
JA京都にのくに 営農経済部 野菜づくり教室 係
einoukikaku@ja-kyotoninokuni.or.jp



高品質なのにくに米を
めざして

今年の稲作を振り返って

今年産は昨年度と比較すると、水稲の栽培を害するほどの高温とはならなかったものの、昨年引き続き穂いもち病が局所的に発生するなど品質的には厳しい年でした。

紋枯病・穂いもち病について

高温下で問題となる紋枯病は、全国の多くの圃場で発生しています。特に今年は高温の影響で多発し、止葉までの枯れあがりや倒伏が散見されました。登熟歩合に影響し、品質・収量低下の原因で未熟米の発生要因のひとつとなっています。

また、例年であれば降水も少なく気温も高い時期で本来なら穂いもち病が多発することはありませんが、8月中旬以降の「長雨・寡照と高温乾燥」を交互に繰り返す天候によって昨年度ほどではないものの、穂いもち病の発生を認めました。

発生後に「ブラシン」などの治療剤を散布するも発病が止まらず、雨が続き防除のタイミングを逸するなど、手の打ちようがなかったのが現状です。

この気象条件では、今年の発生事例から、箱施用剤での防除だけでは対応できなくなっているのが今後の課題です。近年の紋枯病・穂いもち病の発生消長から考えると、紋枯病には本田防除(モンガリット等)を取り入れていくことも必要がありそうです。穂いもち病では「フジワン」を本田防除するほが、箱剤のみの防除だけでなく、さらに効果的です。

白未熟米の増加について

白未熟米は、乳白米・背白・腹白・基部未熟などに分類されますが、主にお米が白く十分登熟しなかった未熟なお米です。

地域によって白未熟米の発生度合いで差があり、砂地地域は特に悪い傾向があると思われまます。一般的に砂地の地域は保肥力が弱く、後半の登熟するための肥料分が不足しているのではと推測されます。中でも高温時には窒素分の消費が高くなる事例があるので、暑くなると予報が出たら追肥が必要です。一発肥料を使用されている場合、改めて穂肥をするのは大変ですが、省力化の追肥として、「流し込み施肥」の活用が大変便利です。10a当たり1〜2kgの窒素量(窒素17%の肥料では約6〜12kg)を水口から施用することで田全体に肥料が回り、生育・収量・品質が良くなります。専用の液肥もあるので一度使ってみる価値があります。

来年の米づくり

4月〜5月の高温は次年度も続くこと推測し、改善するために、稲わらの早期分解とガス湧き後のガス抜きが必要と考えられます。特に稲わらの分解のために、石灰窒素・ワラゴールDの施用はもちろん、早秋起こしをし、次年度の水稲作に向けて準備をお願いします。
温暖化に負けず、持続可能な稲作を考えましよう。

この冬もラニーニャ現象に注意 / 『パイプハウスの雪害対策』

◆ラニーニャ現象の予報

現在の予報では12月〜2月の平均気温は平年並みか低め、日本海側は雪の多い傾向とされています。昨年同様、積雪量が多い気候になるのではと考えられます。

12月の大雪、特に1回目の大雪の場合にはハウス倒壊のリスクが高くなります。近年積雪でハウス倒壊被害が多かった年は1回目の積雪量が多いときですので注意が必要です。

◆なぜ、1回目の積雪が多いと倒壊するのか??

①雪が滑らない

ハウス表面にはごみやほこりなどが付着しており、雪が滑りにくくなっています。例年だと軽く雪が積もって、滑り落ちる際に汚れを取ってきれいになりますが、初回が大雪の場合は、滑り落ちる前に倒壊してしまいます。

②対策不足

初回ということもあり対策が遅れる人のハウスはより倒壊のリスクが高くなります。スノーボールの未設置やタイバーの確認(風などの振動で外れていないか)、ビニールの破れの修復がされておらず、倒壊した事例は多くあります。対策は前もってしっかり実施ましよう。

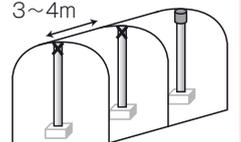


③雪が重い

気温が高めの時もあり、初雪はサラサラの雪ではなく、水分を含んだ重たい雪が積もります。特にリスクが高くなります。

対策

スノーボールの設置はもちろんですが、雪を効率的に滑り落とす対策を一番に考えましよう。



外気とハウス内の温度差があれば、ビニール表面の雪は水となり、摩擦が少なくなりよく滑り落ちます。以下の点に取り組みましよう。

①破れなどを修復する

ハウス内の温度を保ちましよう。

②ツマソーやサイドビニールはしっかりと閉める

きっちり閉まるように修繕ましよう。

③ハウス内の加温

灯油ストーブなどを設置し、加温まします。ハウス内が1℃以上になればいいので点けるだけでも効果があります。ただし、煙がでるものはハウス内側にススが付くのであまりお勧めできません。

④ハウス内の散水

経験的に野菜が植わっているハウスは倒伏しにくく、乾燥しているハウスは倒伏しやすいことが分かっています。おそらく湿度を上げることでハウス表面の雪を解かす効果があるのではと考えられます。ビニールに直接散水すると割れる可能性があるため、地面に散水ましよう。

積雪後は安全に作業してください。

JAバンク

優遇ポイントサービス

お申し込みは
不要です！



JAバンク優遇ポイントサービスとは、JAバンクとのお取引内容をポイントに換算し、個人のご利用者のATM入出金手数料や個人ネットバンク振込手数料の優遇を行うものです。ポイントの合計に応じて、3段階のステージ(ステージ1～ステージ3)をご用意しています。

月末のポイントに応じて、翌月25日から翌々月24日まで

提携ATM入出金手数料が **最大月5回まで無料!**

※ 提携ATM(セブン銀行・ローソン銀行・イーネット・ゆうちょ銀行)の入出金手数料が対象です。
※ 他金融機関ATMの入出金手数料は対象外です。

個人ネットバンクでの振込手数料が **最大月2回まで無料!**

※ 個人ネットバンクにおいて、振込手数料の発生するお取引が対象です。

この期間に発生した対象回数分の
手数料がその場で無料に
なります!

例えば...

ステージ判定日	ステージ適用期間
10/31	11/25～12/24
11/30	12/25～1/24

ステージ判定日と
適用期間



ポイント付与やステージの詳細内容は、JAバンク京都ホームページまたは窓口までお問い合わせください。

上林管内ATMコーナー移設のお知らせ

この度「かんばやし交流館」(綾部市口上林地区)のATM機器を
2022年12月27日(火)より上林支店に移設し営業いたします。

ご利用いただいております皆さまには大変ご不便をおかけいたしますが、
ご理解賜りますようお願い申し上げます。

■移設前後の営業について

現在地(かんばやし交流館)での営業終了
▶ **2022年12月23日 PM3:00まで**

移設場所(上林支店)にて営業開始
▶ **2022年12月27日 AM8:00より**

現在地での営業は、
2022年12月23日(金)
PM3:00をもって
終了いたします。

■移設場所での営業時間について

毎日AM8:00～PM9:00
※変更ございません

なお、12月23日PM3:00から
12月27日AM8:00まで機器の
養生および撤去・設置のため、営
業休止とさせていただきます。

第21回

JA 京都にのくに 生産振興大会のご案内

日 時: **2023年2月2日(木)**
13:30～

場 所: 綾部市中央公民館(綾部市里町久田21-20)

参集範囲: 組合員(地区営農委員、生産者部会、
営農組合組織、青壮年部等)
関係機関、JA 役職員など



前回のようす

無料法律相談会開催

組合員の皆さまが日常生活で直面する
あらゆる法律の相談にお答えします。

綾部
会場

と き: **2023年2月28日(火)**
13:00～16:00
と ころ: JA 京都にのくに 本店
(綾部市宮代町前田20)

予約制

福知山
会場

と き: **2023年3月7日(火)**
13:00～16:00
と ころ: JA 京都 福知山支店
(福知山市字篠尾小字長ヶ坪115-12)

※当組合福知山支店ではございませんのでご注意ください。

《担当弁護士》 弁護士法人小西総合所属弁護士

2023年2月1日までに
企画調整室 ☎0773-42-5566 までご連絡ください。
後日お申込書を送付させていただきます。

彩菜館 年末年始売り出しのご案内

農産物直売所「彩菜館」各店では、年末大売り出しを行います。
お正月飾りの販売をはじめ、「丹の国米」も特別価格でご提供。
ぜひご来店ください。



綾部店

12/27_火 ~ 12/29_木

福知山店

12/27_火 ~ 12/29_木

西舞鶴店

12/26_月 ~ 12/30_金

東舞鶴店

12/17_土 ~ 12/30_金

年末大売り出し 特別企画

12/17_土 ~ 12/30_金

地元産コシヒカリ100%
丹の国米10kg

通常価格 4,130円 → **3,930円** (税込)

2023年
営業開始日
全店
2023年
1月6日 (金)
より

※詳細につきましては、「彩菜館」各店までお問い合わせください。



日頃のご愛顧に感謝して!

年金受取 感謝デー

開催

プレゼントをお受取りの際に
通帳のご提示をお願いします。
(年金のご入金を確認します)

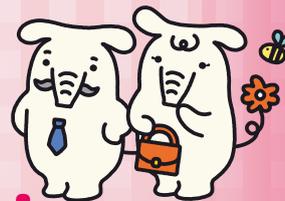


ありがとうキューブBOXティッシュ50W (1箱)

日本製 ※色のご指定はできません。

当JAで年金をお受取りの方で、
下記の期間に各店舗の
窓口へご来店いただいた方に、

**写真の商品を
1箱プレゼント!**



©よりぞう

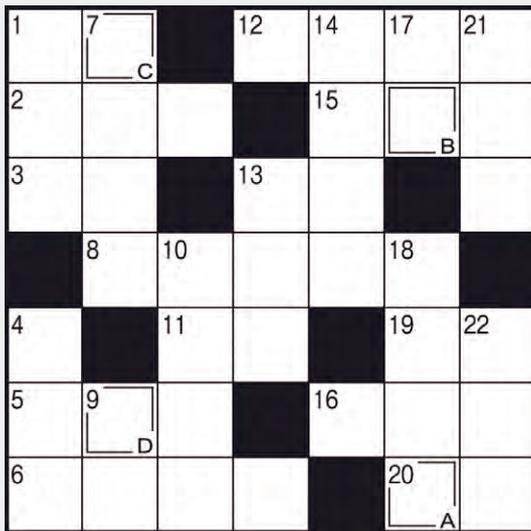
12/15_木・16_金・19_月

◎商品がなくなり次第終了させていただきますので、予めご了承ください。
◎プレゼントはお一人様お一つ限りといたします。

クロスワードパズル



締め切りは **12月21日(水)**
【当日消印有効】発表は1月号



解き方

タテ・ヨコを全部解き、A→Dの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



タテのカギ

- ① 初詣で、受験を控える子の難関 —— を祈願した
- ④ 2つで1組の —— 茶わん
- ⑦ 客のためにワインを選びます
- ⑨ 師匠の下で学びます
- ⑩ 親から子へ受け継がれます
- ⑬ —— ・中期・末期
- ⑭ 年賀状によく書かれる2文字の熟語
- ⑰ 湖に張った氷に穴を開けて楽しむこともあります
- ⑱ 登山やキャンプで使う寝袋
- ⑳ コンコンと鳴く動物
- ㉑ 警察は原則として —— 不介入です

ヨコのカギ

- ① 正月に飲む薬酒。お —— 気分がなかなか抜けない
- ② 髪の毛の渦巻き
- ③ エッフェル塔がある都市
- ⑤ 練り物やダイコンを煮込んで作ります
- ⑥ 自分より後に生まれた人はみんなこれ
- ⑧ 食事の管理や指導を行います
- ⑪ 去年はナスの —— がとても良かった
- ⑫ 太鼓や木琴やトライアングルなどのこと
- ⑬ 毛筆でしたためることも
- ⑮ 大学入学共通テストは国公立大学だけではなく —— 大学も利用しています
- ⑯ 計画のこと。お得な宿泊 ——
- ⑲ 京都・三十三間堂の通し矢で新成人が引きます
- ㉑ ——、ニタカ、三ナスビ

おたより募集

郵便はがきまたは、Eメールにクイズの答えを下記要領でご記入の上、ご応募ください。正解者の中から抽選で、10名様に商品券(1,000円)をプレゼントいたします。また、「伝言板」と「アートギャラリー」に掲載分も商品券(500円)をプレゼントさせていただきます。

メールアドレス / ninokuni@ja-kyotoninokuni.or.jp

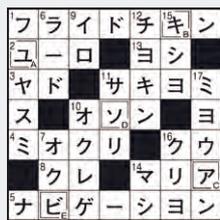


- ① クイズの答え
 - ② おたより・イラスト
 - ③ ご意見
 - ④ その他
- ②～④については、各コーナーでご紹介する場合があります。



*お寄せいただいたハガキ・Eメールの個人情報につきましては、各コーナーの目的以外には使用しません。
*氏名の掲載を希望されない方は名前の横にペンネームをお書きください。

※クロスワードパズル
当選者の発表は
賞品の発送をもって
代えさせていただきます。



11月号の答え ユキアンソビ

今月の一枚



組合員講座「のくに未来塾」第5期生の皆さんは、京都市内で青果市場や全農京都の宇治茶流通センターなどを視察しました。併せて京の食文化ミュージアム“あじわい館”では出汁の試飲体験、日本農業新聞論説委員の講演や「合併25周年を迎えて」と題した講座などを受講しました。

伝言板

今年はお豆がたくさんとれました。小春日和が続き、小豆がよく乾きます。大粒の丹波大納言、赤飯やおはぎにしていただきたいと思います。
福知山市 真下 優さん

今年初めて白ナスを作りました。白ナスは2cmくらいの輪切りにして皮をむかず焼いて食べます。それに焼き肉のたれをつけて食べるとおいしいです。たくさんとれたので友達におすそわけしました。喜んでもらえてよかったです。
福知山市 ペンネームのんちゃん

「すいぎ」里芋の茎のこと。小学生のころ、私は祖母の作ってくれる里芋の茎の、酢味噌和えが大好きでした。あれから何十年、元気に育つ里芋を見るたびにあの味とやさしい祖母の顔、田舎の風景が浮かんで懐かしさがいっぱいです。
綾部市 田中 昌代さん

我が家の冬柿は数えるほどしかありませんでしたが、渋柿はたくさんなり私が皮むき、主人がつるし紐作り、共同作業で軒先はつるし柿でにぎやかな風景です。
綾部市 神田 豊子さん

まなびあむで開催された「感謝祭」に行きました。予想以上のたくさんの人で、どこもかしこも行列でした。おうどんおいしかったです。ポン菓子の音、すこかったです。ステージ発表、どれも楽しかったです。大満足の休日でした。
舞鶴市 林 千鶴子さん

小さい頃は雪がたくさん降り、雪だるまを作ったり、鎌倉を作ったりして遊びました。そり遊びもしました。楽しかったです。
舞鶴市 竹原 敏子さん

10月末 事業取扱高

● 組合員数 20,439人	● 貯金残高 1,671億2,023万円	● 長期共済保有高 4,645億3,045万円
	● 貸出金残高 385億 573万円	● 購買品供給高 9億8,747万円
	● 長期共済新契約高 146億4,749万円	● 販売品取扱高 13億6,868万円

理事会報告

協議事項

- ① 2022年度上期決算の概要と
(株)アグリサポート夢の半期決算の概要
- ② ATMの再編
- ③ 2022年度余裕金運用計画額
および運用方針の変更
- ④ JAバンク業務継続要領の一部改正
- ⑤ JAバンクアプリの
通帳レス口座機能の導入にともなう
「APIサービスに関する規定」の変更

報告事項

- ① 月例報告
- ② 2022年産米の出荷実績
- ③ 農林水産祭内閣総理大臣賞受賞
- ④ 農産物応援定期の取り組み結果
- ⑤ 共済金の支払い
- ⑥ 余裕金の運用状況
- ⑦ 2022年度第3四半期の余裕金運用方針・
計画および変更
- ⑧ 余裕金運用にかかるリスク情報
- ⑨ 金融円滑化の対応状況
- ⑩ 大口信用供与先の状況
- ⑪ 2022年度内部監査上期業務活動報告
- ⑫ 2022年度上半期不祥事未然防止にかかる
取り組み
- ⑬ コンプライアンス・プログラムの進捗状況
- ⑭ 相談苦情等の対応状況
- ⑮ 事務ミス等の発生状況
- ⑯ 事務指導による検証結果
- ⑰ 自主検査結果
- ⑱ 職場討議
- ⑲ 反社会的勢力等との取引排除にかかる
対応状況
- ⑳ 疑わしい取引の届出状況
- ㉑ ヘルプラインの受付対応状況報告
- ㉒ 9月末資産査定結果
- ㉓ 2022年度遊休・不稼働資産管理状況
- ㉔ 2023年度職員の採用
- ㉕ 合併25周年記念アンパンマン交通安全キャラバン
- ㉖ 新春座談会の開催
- ㉗ ウォームピズの実施
- ㉘ 組合員の加入・脱退

Art Gallery



綾部市
ペンネーム
森の山彦さん



福知山市 井上 照美さん



福知山市
四方 富士子さん



福知山市
田中 美千子さん



福知山市
細見 毅さん



舞鶴市
高田 千恵さん

あしがき

今年も残すところあと数週間となりました。振り返ってみると、2月に万願寺甘とう部会協議会が日本農業賞の大賞を受賞されたことにはじまり、3月には丹波コシヒカリが米の食味ランキングで念願の「特A」に認定されました。秋には全国茶品評会をはじめ各品評会にて当組合の生産者が最高位の農林水産大臣賞に輝き、農林水産祭で万願寺甘とう部会協議会が内閣総理大臣賞を受賞されるなど、管内の農産物が全国的に高く評価され、広報を担当する私にとっても思い出深い一年となりました。(ヒロ)

おたよりをお待ちしています!

夢彦ふれあいだよりでは、読者の皆さまの声を多くご紹介したいと考えています。身近なエピソードや地域の話、イラストや写真など、どしどしお寄せください。本誌に採用させていただいた方には農産物直売所「彩菜館」などでご利用できる「ののくに商品券」をプレゼントします。

〒623-0053
綾部市宮代町前田20
JA京都ののくに 企画調整室

Eメールでもどうぞ
ninokuni@ja-kyotoninokuni.or.jp

※作品・写真は返却できません。おたよりは誌面に掲載する場合があります。
※作品・写真はInstagramで紹介させていただく場合があります。
※応募で記載された個人情報「掲示板」への掲載、プレゼントの発送以外には利用いたしません。



2014年の発売開始から、
毎年冬の風物詩として皆さまに
ご愛飲いただいています「丹の国穂まれ」。
今年も管内産米を100%使用し、
地元の蔵元が醸造することはそのままに、
「純米吟醸酒」として
皆さまのご家庭にお届けします。
滑らかな飲み口と、米本来の味わい
をお楽しみください。

- 内容量/[1800ml] 3,000円 [720ml] 1,500円
- アルコール分/15度以上16度未満
- 原材料名/米(京都府産)・米こうじ(京都府産米)
- 精米歩合/58%
- 醸造元/若宮酒造株式会社(京都府綾部市味方町)



純米吟醸酒 丹の国穂まれ

発売日
12月下旬

購入できる場所
農産物直売所
「彩菜館」各店舗
広域営農経済センター

2022年～2023年 年末年始の営業日のご案内

○=営業日 ×=休業日

		支店	広域営農 経済センター	地域農業 振興係	農機センター	ATM	彩菜館
12月	27日	火	○	○	×	○	○
	28日	水	○	○	○	×	○
	29日	木	○	○	○	×	○
	30日	金	○	○	○	×	○
	31日	土	×	×	×	○	×
1月	1日	(祝)	×	×	×	○	×
	2日	月	×	×	×	○	×
	3日	火	×	×	×	○	×
	4日	水	○	○	○	○	×
	5日	木	○	○	○	○	×
	6日	金	○	○	○	○	○
	7日	土	×	×	×	○	○
	8日	日	×	×	×	○	○

※舞鶴東支店ATMは、彩菜館の休業日・営業時間外はご利用できません。
 ※年末年始のキャッシュカード紛失時の連絡先は☎0120-261-163(JA/バンク京都キャッシュカード紛失受付ダイヤル：24時間対応)まで。
 ※年末年始のJAカード(NICOS)の紛失時の連絡先は☎0120-159-674(NICOS盗難紛失受付センター：24時間対応)まで。
 ※JA葬祭【綾部・福知山(☎0773-42-9186)舞鶴(☎0773-62-1700)】につきましては年末年始対応されます。